



かんだまち グループ紹介

部 活 動 編

苅田工業高校 無線部

環境にやさしいものを作りたい ソーラーボート全国大会で2年連続の3位

8月3、4日に柳川市で開催された全国ソーラーボート大会学生部で、苅田工業高校無線部（部員14人）が3位に入賞しました。大会は今年で7回目。一般の部22チーム、学生の部49チームの計71チームが参加して行われ、苅田工業高校からは「ランサー号」（3年生チーム）と「宇宙（ソラ）号」（2年生チーム）の2隻が参加しました。ソーラーボートは、長さ4メートルの強化繊維プラスチック製の1人乗りで、100ワット以下の太陽電池と蓄電池2個、太陽光発電設備を動力源として走ります。大会では、3隻ずつ2分間隔でスタートし、1周約3・1キロメートルのコースを3周してタイムを競います。

同校無線部は、昭和39年に科学部としてアマチュア無線を中心とした部活動を開始しました。昭和54年に無線部に改称。パラボラア



ンテナ、中華鍋によるBSアンテナの制作などに活動範囲を広め、福岡県立工業高等学校生徒研究発表では「手作りボクシングロボットの制作」で優良賞、「ハイブリッド発電システム」で最優秀賞、「話口ロボット」で奨励賞を受賞しています。ソーラーボートに取り組みだしたのは環境問題に人々の関心が集まりだした7年前。「環境にやさしいものを作りたい」という思いから始まり、現在は部員14人。昨年、全国3位の好成績を収めるまでになりました。

そして、全国優勝の期待が高まる今年の大会。ランサー号は、予選（1周のみ）を大会新記録（11分55秒）の1位で通過。決勝でも2周目まで2位以下を大きく引き離す快走を見せました。しかし、ラストの3周目にバッテリー切れというアクシデントが発生。惜しくも優勝を逃し、2年連続3位という成績を収めることになりました。

部長の野田武志さん（3年）は「今年こそは優勝をとの意気込みで臨みましたが残念です。来年こそは、後輩達に万全を期して優勝して欲しいです。」と話していました。大会当日の様子を6ページにも掲載しています。

町政報告

町議会平成14年9月定例会開会日の9月3日、伊塚工町長は、2期目の町政運営に当たつての重要施策の取り組みについて、次のように町政報告を行いました。

本日ここに、9月定例議会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご多忙なかご出席いただき厚くお礼申し上げます。

議会の開会にあたり、お許しを得まして町政報告をさせていただきます。

先の8月臨時議会の冒頭、2期目の町長就任にあたり、所信を述べさせていただきましたが、これからの4年間は、地方分権の進捗、合併問題、そして、新北九州空港の開港など、苅田町にとりまして、まさに激動の時であり、このような重要な時期に町政を担う重責を改めて感じているところでございます。

苅田町が21世紀に「誇れる町」としての装いを充実し、

東九州地域の中で確固たる存在感を示すために、1期目の重要政策を継承しつつ、所信で述べましたように「改革と創造」をキーワードに、従来の慣習にとらわれることなく、大胆に改革を進め、新たな創造に向けて積極的に諸施策に取り組んでまいります。

譲も行われ、ますます地方分権が進められてまいります。国や県の主導による全国一律型の行政はやめ、その地域、地域に合った行政を、住民参加のもとに行い、「ゆとりと豊かさの実感できる社会」の実現を目指すものです。

地方分権時代の町づくり

日本の行政システムは、中央集権型より地方分権型へと大きく変わりつつあります。この事は時代の要請であり、これからも国から地方へ権限の移譲だけでなく、財源の移

り上げてまいります。

苅田町をより住みやすく、町民みんなが健康で元気に、明るく過ごせる町となるための町づくりを町民全員が参加して行うような方策を確立していきます。

色々の施策の計画立案の段階から町民が参画するようにし、そのための情報の公開を積極的に進めてまいります。特に苅田町の個性を生かした魅力ある町づくりという面において、苅田町は全国有数の企業の町であり、また、工業大学もあります。この特性を活かした町づくりを行いたく、まず、「産・学・官」の交流、連携による町づくり組織を年度内に立ち上げる所存です。

行財政改革

次に、行財政改革のさらなる取り組みについてであります。

地方分権時代の町づくりを進めるためには、あらゆる面での構造改革が必要であり、行政改革を積極的に推進していかねばなりません。

ご存知のように、平成11年度より13年度まで84項目にわたる第一次行政改革を行い、引き続き検討する一部改革項目を残し、完了しました。

しかし、まだまだ改革すべき課題は多く、更なる第二次行政改革を行います。年度内に改革項目を決め、3月議会には皆様にご審議いただき、

平成15年度より3か年計画で取り組んでまいります。

財政改革につきましても、平成13年度より財政健全化実施計画を実行しておりますが、時代の変化に伴う社会経済状況勢の変化は大きく、速く、また、来年度より地方分権推進のための税源移譲も順次行われる見込みであり、中期財政計画を基本にして、見直しを行いながら、財政健全化を行ってまいります。

特に、行政の守備範囲の見直し、事務事業の見直し、町職員の人員削減を含む人件費の抑制、事業の民間委託や民営化などにより、引き続き歳出の削減を徹底的に図りながら、一方、企業誘致を積極的に行うなど財源の確保にも力を注ぎ、健全な財政運営を行ってまいります。

合併問題

次に、合併問題への対応でございます。

地方分権時代の町づくりにとって、最も重要な課題は市町村合併問題です。

地方自治体が国や県に頼らずに、自立して、その地域に合った町づくりを地域住民参画のもとに行っていくべ

らの地方の時代において、中央集権時代に機能してきた現在の市町村の規模が行政的、財政的に将来にわたって適正なのか問われているのが、現在の市町村合併問題です。

苅田町は平成17年1月に合併50周年を迎えます。昭和30年に旧苅田町、小波瀬村、白川村が合併し、中央集権時代の町づくりを行ってまいりました。時代は変わり、地方の時代になります。目先のメリット、デメリットや周囲の市町村の動向にまどわされる事なく、50年後のこの地域の住民に、50年前の苅田町民は良い選択をしてくれたと云われるような対応をせねばと考えます。

今後、議員や町民の皆様と一緒に考えて、来年3月の定例議会には苅田町の方向を決めるべく、この合併問題に取り組んでまいります。

さし当り、議会終了後の10月15日から18日にかけて、北公民館、中央公民館、小波瀬コミュニティセンター、西部公民館において、町民の皆様との意見交換会を開催する予定にしております。是非、多くの町民の皆様に参加いただきたいと思えます。その後も

出前講座などを積極的にを行い、町民全員で考えていくようにしてまいります。

また、今まで、合併問題については企画課を中心に勉強し、その結果を本年1月25日発行の広報かんだで町民の皆様へ情報提供しておりますが、これからも多くの適正な情報を提供するため、北九州市との広域研究会を続けたり、京築地域1市5町で構成されている任意の合併協議会の審議を傍聴したりして、いわゆる三つの選択肢に対し、苅田町として正しい選択が出来るように、あらゆる努力をしてまいります。

新空港を活用しての町づくり

次に、新北九州空港の開港を目前にし、この空港を活かした町づくりがあげられます。空港の開港という苅田町にとりまして千載一遇とも云えるチャンスをもつてまいりますが、活かさねばなりません。空港の開港を契機に、港湾の更なる整備や、高速道路などの道路網の整備が行われ、陸・海・空の交通基盤が整います。この事を最大限に活かしたソフト、ハード面での町づくり施策を行ってまいります。

まず、苅田駅東口や、東口から国道10号線、井場川の埋立予定地に至る地域を、人が集まり、賑わう場所とする整備を、民間活力を利用する形で是非行いたいと考えています。

この事業は空港開港の経済効果を最大限に守るためには、欠く事の出来ない事業であり、今議会に整備計画策定の予算を計上し、ご審議をいただくことにしています。

この駅前整備事業を核にした中心市街地活性化計画を実行してまいります。その実行機関として、タウンマネージメント機関である、株式会社ピュアタウン苅田を6月14日に設立いたしました。このピュアタウン苅田は資本金1000万円、出資比率は苅田町が50%、苅田商工会議所が7%、町内中小企業者が42%、その他1%となっております。今年度中にTMO計画を

隙間のない福祉の充実

次に、隙間のない福祉施策につきましては、従来の福祉施策をさらに充実するため高齢者や幼児、心身障害者、そして社会的立場の弱い人たちにやさしい、きめの細かい福祉施策や福祉施設の充実に努めます。

在宅福祉サービスと子育て支援センターの充実を図るとともに障害者や高齢者が安心して住める住宅整備を進めます。住宅の整備については年度ごとに町営住宅の建て替えを計画し、その中でバリアフリー住宅の確保を考えています。また、既存の公営住宅のバリアフリー化についても、助成制度の導入を検討することとしています。

また、平成12年3月に策定いたしました苅田町介護保険事業計画及び苅田町老人保健福祉計画の見直しについては、



▲本会議場で町政報告を行う伊塚町長

高齢者対策審議会において検討をさせていただいているところであります。町民のニーズに合ったより良いサービス事業を目指した事業計画書にしたいと考えています。

なお、介護保険制度における低所得者対策として3月議会でお約束したように利用者軽減の実施要綱を制定し、今議会に提案させていただきました。本年10月より実施したいと考えています。

対象となる介護保険サービスは、在宅での介護を重視するとの考えで訪問系サービスと通所系サービスのすべての事業を対象といたしました。

教育施策の充実

次は、次代を担う子ども達にとって重要な教育施策についてでございます。

社会情勢が大きく変化していく中で、教育も大きな曲り角にきております。

ご承知のように、平成14年度より新学習指導要領が実施され、週5日制の実施、総合的学習の時間が創設されるなど、教育の大改革が行われています。

そして今、家庭、学校、地

域の教育力の再生・充実と、3者相互の連携、また、開かれた学校の必要性が喫緊の教育課題となっております。

苅田町として、このような教育改革に充分対応できる教育施策・教育環境の充実を行うてまいります。その主な施策といたしましては、まず、児童生徒と地域の方々の交流促進を図るため、その拠点としての地域コミュニティームの設置、在校時の子ども安全確保を図る学校通用門の整備を行うようにしています。また、子ども達が安全で安心して学習できるように、校舎の改修や子どもの知的・内面的成長を促す学校図書の実を図るなど、教育環境の整備に努めています。

具体的な施策につきましまして、今議会に関連予算を計上し、ご審議をいただくことにしてまいりますので、よろしくお願いたします。

これからは、子ども達が保護者や地域の方々と共に自然体験やスポーツ体験を味わうことのできる野外学習施設や老朽化した町民プールの整備について、実現の方向で考えてまいります。

最後になりましたが、町政についていくつかご報告申し上げます。

平成13年度決算について

まず、平成13年度の決算についてご報告いたします。平成13年度苅田町一般会計につきましまして、歳入決算額10億6032万2440円、歳出決算額10億4536万8444円を平成14年度に繰り越すこととなり、平成14年度予算の補正財源として9月補正予算に活用しております。平成13年度決算につきましまして、今議会でご認定につきましてご審議をいただくことになってまいりますのでよろしくお願いたします。

住民基本台帳ネットワークシステムについて

次に、平成14年8月5日より全国ネットワークシステムの第1次稼働が始まりました。住民基本台帳ネットワークシステムについてご報告いたします。苅田町も、このネットワークシステムに関する住民基本台帳法の一部改正が平成11年に国会で成立した後、準

備を進め、今年、8月5日に住民票コードを振付けまして、8月12日には苅田町に住民登録されている町民の皆様に対応しまして各世帯ごとに通知をいたしました。

このシステム導入につきましましては、個人情報のお安全性の確保について論議されていいますが、国会において個人情報保護法案の成立に向けて最終調整が行われており、可決されれば来年8月の第2次稼働の際にはすべての市区町村が参加するものと思われま

す。苅田町では、個人情報の保護に万全を期すため住民基本台帳法に基づき制度面、技術面からのセキュリティ対策を充分に行い、運用面では、苅田町住民基本台帳ネットワークシステム運用管理規程を設定し、緊急時対応計画書を策定し、不測の事態に迅速に対応できるようにしています。

さらに、操作者の不正行為や外部からの不正アクセスによる個人情報漏洩を防ぐために、町独自の判断によりいつでもシステムの停止措置が出来るよう検討しているところで

合併50周年記念事業について

次に、合併50周年記念事業についてご報告いたします。先ほども述べましたが、平成17年の合併50周年に向け、合併50周年記念誌として「苅田町史」の編纂を計画し、現在準備を進めているところです。10月以降、体制を整えて本格的に編纂作業に取り組み、読みやすく、親しまれる内容の記念誌を発行したいと考えています。

以上、今回の町政報告は主として2期目の町政運営にあたりまして、重要施策への取り組みを述べさせていただきましたが、いずれの施策も町民の皆様が安心して快適に暮らしていただくために必要不可欠な施策です。この推進にあたりましては、町民の皆様のご代表である議会の皆様のご支援とご協力がなくては、とうてい実現することはできません。これからの4年間、誇れる町づくりに向けて、情熱を持って町政に邁進していく覚悟でございますので、議会の皆様におかれましてはご指導のほどよろしくお願いたします。町政報告といたします。



献血にご協力を

8月23日、苅田町に九州一周学生献血キャラバン隊が訪れました。全ての血液製剤の国内需給を目指して、より安全で良質な血液の確保と献血のより一層の推進を図るために「九州ブロック学生献血推進協議会」が主体となって組織されたもので、若年層を中心に献血への参加を呼びかけています。今年のスローガンは「献血革命～つなげよう～九州一周献血の心」。九州内の大学生14人が参加。19日に熊本県庁を出発し、九州全県をまわって、26日に福岡市に到着しました。途中、苅田町の献血会場へ立ち寄ったキャラバン隊は「献血へ暖かい支援と協力を」と呼びかけました。



いろいろな国の人 came!

エジプト、ハイチ、ホンジュラス、ヨルダン、キリバス、マルタ、モンゴル、シリアから合計8人の外国人が、馬場小アンビシャス広場を訪問。子どもたちや地域の人たちと文化交流をしました。

8月28日、JICA（国際協力事業団）が外国から招いている研修生8人が馬場小学校アンビシャス広場（会長 田口朝子さん）を訪れました。同広場は、子どもたちが放課後や休日に気軽に立ち寄れる自由な居場所です。この日は約50人の子どもや地域の人が集まり、「外国の人と会うのは初めて」などと交流を楽しんでいました。一方、研修生は、北九州市で生活排水技術を学ぶために来日したばかりの人たちで、広場の子どもたちや地域の人たちと日本の伝統的遊び（こま、竹とんぼ等）や盆踊りなどを体験。「来る前から日本には興味があった。みな優しくていい子たち。」などと話していました。



木のいすを作りました

8月3日、北公民館大ホールで小学生木工教室がありました。対象は小学校4、5、6年生で23人が参加しました。講師は泉栄太郎さん（有）田川材木）で、木の性質や組み立て方の基本を子どもたちに説明した後で、子どもたち一人ひとりにくぎの打ち方や材料の組み立て方の指導をしました。参加した子どもは、「くぎを打つのが、これほどむずかしいとは思いませんでした。何回も指を打ちました。」と、赤くなった指をなめながら完成したいすを誇らしげに見ていました。



花であふれる学校に

8月6日、与原小学校の栽培委員の児童24人が、あざみ政治学級員8人と葉牡丹の植ええをしました。児童たちは、ピンセットで一粒ずつ種をつまみ、丁寧に480粒を植えていきました。「子どもが花を育てることを通して自然に親しむことができれば、それが環境美化につながるのでは。」と政治学級員。また、日塚正利校長も「地域の人たちとふれあうことだけでも素晴らしいこと。自分たちで植えた花を共同で種から育て、花を大事にする気持ちをもってくれば。」と話していました。



苅田町盆踊り大会

8月28日、今年で21回目の苅田町盆踊り大会が役場前広場で行われました。威勢のいい太鼓の音とともに、婦人会や文化協会などのみなさんが中心になり踊りが始まりました。新苅田音頭や盆口説きにあわせて、一般の人々も踊りの輪に加わり大いに盛り上がっていました。

会場には浴衣姿の家族連れなど、約8千人が訪れ、残り少ない夏の夜を楽しみました。

また、当日午前中には総合福祉会館で戦没者追悼式がとり行われました。



第26回河田町水泳大会

※8月4日 河田町民プール
 ※主催 河田町体育協会
 ※優勝者のみ(敬称略)
 ○小学生未満 25m
 ▼女子自由形 中尾舞香(河田)



ソーラーボート大会に参加して

大会当日は、会場に選手や応援の人々が約1000人集まり、各種イベントも催されていて熱気に満ちていました。ランサー号がコースでの初めての試走をしたときに一番性能のいいスクリューを破損したので、全員頭の中が真っ白になりました。しかし気を取り直し『あるもので戦う』という意気込みでスピアのスクリューでレースに臨みました。その開き直りが良かったのか、予選では学生の部のみならず一般の部をもしのぐトップのタイムで通過することができましたが、決勝では惜しくも優勝を逃してしまい残念です。

また、フリースタイル(ボート操作での演技)では、周回レースで涙をのんだソラ号が健闘して6位になったことをご報告します。来年も一生懸命に頑張りますので、応援の程よろしくお祈いします。
 (河田工業高校 無線部顧問)

- 幼稚園
 ○小学生 25m
 ◎1年▼男子自由形 末石竜也
 (南原小)▼女子自由形 河野瑞智(与原小)
 ◎2年▼男子自由形 富田雄紀(河田小)▼女子自由形 高辻千紗(与原小)▼女子背泳 渡邊香保里(河田小)
 ◎3年▼男子自由形 前田佑太郎(南原小)▼女子自由形 河野朋桃(与原小)▼女子背泳 木村有沙(南原小)▼女子バタ 藤野瑚那美(河田小)
 ◎4年▼男子自由形 村山亮太(河田小)▼男子平泳 小金丸貴史(与原小)▼女子自由形 宮本夏帆(南原小)▼女子背泳 山本彩加(南原小)▼女子バタ 水口麻土果(白川小)▼女子平泳 大下有紀子(馬場小)
 ◎5年▼男子自由形 麦田和寿(片島小)▼男子バタ 守田勇(白川小)▼男子平泳 矢野真輝(与原小)▼男子背泳 和田武大(馬場小)▼女子自由形 西村佑希子(馬場小)▼女子背泳 富田麻美(河田小)▼女子平泳 渡邊美沙(河田小)
 ◎6年▼男子自由形 事柴彰(与原小)▼男子背泳 山口誠二(与原小)▼男子バタ 北原圭祐(与原小)▼男子平泳 西村明男(馬場小)▼女子自由形 宮廻潤子(与原小)▼女子背泳 長友さえ(河田小)▼女子バタ

- 安藤理紗(与原小)▼女子平泳 松本晶子(与原小)
 ○小学生 50m
 ◎1年▼女子背泳 西村奈央(馬場小)
 ◎2年▼男子自由形 櫛永涼太(白川小)
 ◎3年▼男子自由形 柿本大地(河田小)▼女子自由形 吉梅帰衣(片島小)
 ◎4年▼男子平泳 三苦禎和(白川小)▼女子自由形 本丸文菜(南原小)
 ◎5年▼男子自由形 南勇太郎(馬場小)▼男子背泳 栗田優一(馬場小)▼男子平泳 目野成洋(白川小)▼女子自由形 中原未晴(河田小)▼女子平泳 大溝絵利子(白川小)
 ◎6年▼男子自由形 吉梅龍(片島小)▼男子平泳 緒方和成(白川小)▼女子自由形 岡部彩乃(白川小)▼女子バタ 百富湖頌母(白川小)▼女子平泳 山下美奈(与原小)
 ○小学生 100mリレー
 ▼男子 ①馬場小②与原小A③与原小B ▼女子 ①与原小A ②河田小③馬場小 ▼混合 ①馬場小②白川小③片島小



▲100mリレー混合優勝 馬場小学校



▲100mリレー男子優勝 馬場小学校



▲100mリレー女子優勝 与原小学校A

大会結果など

スポーツフェスタ・ふくおか

第45回福岡県民（秋季）体育大会に苅田町より多数の選手が出場します。

各々の予選で優秀な成績を修め、京都都代表として8月18日

（日）に福岡県立総合プールで開催された夏季大会（水泳）に6人の選手が出場し健闘しました。

★夏季大会（敬称略）

○水泳（福岡県立総合プール）

山下美奈（50 m平泳・4位）、吉梅 龍（50 m平泳・4位）、廣門和則（50 m平泳・2位）、南勇太郎（50 mバタフライ・1位）大会新記録）、中原未晴（50 m背泳ぎ・1位）、栗田優一（50 m背泳ぎ・1位）

また、9月28日（土）、29日（日）には、筑後地区で開催される秋季体育大会にも多数の選手が出場します。代表選手は次の通りです。

★秋季大会（敬称略）

○陸上（小都市）

監督 谷口友茂、選手 松本博、荒巻秀文、西内孝樹、堀孝浩、荒木浩太、松本啓介、藤田昌弘、中尾孝昭、立石孝史

○バスケットボール

▼一般男子の部（大牟田市）
監督 金丸基弘、選手 高城栄司、真鍋純一、大畑光晴、柿本久、下田浩一、三木茂生、荒木宏昌、山下明博、中村勉

▼青年女子の部（大牟田市）
監督 金丸基弘、選手 江口博子、油田英子、村田華奈子、川名千枝子、天本めぐみ、羽田野貴子、天本みゆき、中津井曉子、重谷仁美、荒尾和美

○バレーボール

▼一般男子の部（久留米市）
監督 濱崎哲也、選手 北原正人、井田考一、西村靖春、塩塚啓史、今宮幸浩、後藤博、上野智広、林正美、鈴木良、柴田大輔、柳田峻助、藤野雅也、コーチ 進直美、マネージャ 上野裕子

▼一般女子の部（大木町）

選手 浜田里美、山崎和美

▼青年男子の部（久留米市）

監督 白川茂久、選手 谷口晋平、城下剛章、高須賀正幸、石崎隆史、進孝之、山田義史、小川直人、米田伸司、宮本隆司、毛利公彦、福留輝一、松川雄二、コーチ 家永宏之、木谷慶太

○ソフトテニス

▼一般の部（小都市）

監督兼選手 原本賢一、選手 後藤正彦、井本一起、平川慎也、井本美由紀、浜田美幸

▼壮年の部（甘木市）
選手 山中道生、岩本直樹、山田善徳、浜田ツキ子、森若文隆

○卓球

▼一般の部（柳川市）
監督兼選手 金光利夫、選手 有延光司、伊東賢一、大谷幹也、畠田久美子、河森美智枝、宮川和子

▼壮年の部（柳川市）

選手 多田達也、藤岡一徳、大田春美、多田加代子、小野美香子

○バドミントン

▼一般男子の部（夜須町）

監督兼選手 富村道徳、選手 伊藤博史、堤幸三

▼一般女子の部（夜須町）

監督兼選手 森田奈津美、選手 城井まゆみ、牟田和恵、原田千恵

▼青年の部（夜須町）

監督兼選手 九十九征治、選手 森下信一、安本亜希子、堤真理

▼壮年男子の部（太刀洗町）

監督兼選手 今津一徳、選手 城井五十二、松本正幸、松本比呂貴、松尾孝幸、森田正浩

▼壮年女子の部（太刀洗町）

監督兼選手 牟田トシ子、選手 城井京子、小山美知子、奥照美

○柔道

▼一般男子の部（三橋町）

選手 片岡信介

○剣道

▼青年男子の部（瀬高町）
監督 榎信義、選手 岡崎裕樹

江口法勝、福島亮、加藤龍二

▼一般男子の部（瀬高町）
監督 榎義貞、選手 上野悟、神内康広、吉野仁

○弓道

▼一般男子の部（八女市）
監督 磯崎日出松、選手 日野岩男、大西義彦、新忠雄、久保義彦

▼青年の部（八女市）

監督 中野光蔵、井内順一、井本佳代、高山幸治

宇原神社夏越祭奉納子供相撲大会

※7月30日（火）宇原神社

○団体戦（敬称略）

①与原小B（伊森誠太郎、川本健一郎、山口誠二）②白川小B（緒方和成、坂本賢司郎、新屋拓麻）③与原小C（綾祐樹、岡崎耕也、堀聡一郎）



○個人戦（敬称略）

▼1年生 ①谷村恭太（松原）②嶋村基（長畑）③山中慶和（雨蓬）▼2年生 ①牛島将太（西町）②重藤将嘉（馬場）③山本隆博（尾倉）▼3年生 ①柿本大地（提）②泉信也（苅田小）③坂口祐太（馬場）▼4年生 ①谷村健吾（松原）②谷ヶ部篤（与原小）③泉弘幸（苅田小）▼5年生 ①奥昌士（百合ヶ丘）②梶本幸伸（港町）③寺岡慎太郎（苅田小）▼6年生 ①森本悠介（白川小）②山田瞬（与原小）③伊森誠太郎（与原小）

小）

苅田ジュニアソフトボールクラブ

九州大会（8月3・4日 鹿児島県）
・・・優勝

全国大会（8月9～13日 滋賀県）
・・・ベスト8



▲町長を表敬訪問

広島平和祈念研修

〜平和を永遠に語り継ぐために〜

「核兵器廃絶平和都市宣言」推進事業

作文集「平和のねがい」に入選した小学六年生十一名・中学生十名が八月六日に開催された広島市原爆死没者慰霊式・平和記念式典に参加しました。

この研修に先立ち七月三十一日に三原文化会館で、平和作文の優秀作品表彰式が行われ伊塚町長より表彰状・記念品が渡されました。

八月六日八時十五分、広島市平和公園では、参加者二万人が見守る中、静かに響く鐘の音とともに黙祷をささげました。

町内小中学校代表の二十一名は、改めて平和の尊さを感じ、二度と過ちを繰り返さないようにするため、できる限りのことをしなければならぬことを心に誓いました。

また、前日はガイドボランティアの皆さんより、爆心地から最も近い広島市立本川小学校の当時の様子や、平和公園の建物や、慰霊碑の説明を聞きました。

つぎに紹介する作文や写真は、研修に参加した児童、生徒によるものです。(敬称略)



長崎にいつてから

苅田小学校 六年二組

楠城 裕美

四月二十五日。私は、平和修学旅行で長崎に行きました。始め、私は、平和の事について深く考えていませんでした。一日のスケジュールもだいたい終わり、柿の木の親木を見に行く事になりました。

私達のクラスは、柿の木二世のために、活動をする事になっていて、私は、ホームページを作るグループです。今の柿の木は、あまり、人に知られていないので、たくさんの人に知ってもらいたくて、ホームページグループに入りました。私は柿の木一世の写真をとってホームページに利用しよう・など、そんなのん気なことを思っていました。バスが柿の木の親木の所につきました。私は、バスを降りて柿の木を見上げました。その時、私は話には聞いていませんでしたが、これほどだとは思いませんでした。柿の木二世に比べればそれは大きく育っていました。しかし、柿の木の下の方に治りようの後の痛々しい白いあとがありました。これは、樹木医の海老沼さんがもうダメになってしまった部分を作りようした所です。この白いあとから、私は、原爆資料館よりも、落下地よりも、とても強いしよげきを

受けました。あの焼け野原の中で生き残った柿の木なので

です。戦争とは、なんの罪もないものや抵抗できない弱いものを苦しめます。なぜこんな悲しい事がおこるのでしよう。昔は、植物や動物など自然と仲良く暮らしていました。文明が発達するにつれ自然とのみぞは深まり、あげくに戦争をおこし、長い間自分達を支えてくれた自然をこわしてしまつた。なんてむなしのでしよう。人間が招いた争いが、人間の身をこわし、大切な自然までもこわしてしまつた。戦争をして何が残るでしようか。戦争が人々にあたえる物は、はかい、むなしさ、悲しみ、それだけです。こんな戦争をまたする必要がどこにあるでしよう。文明が発達するのに反対する気はありません。でも、その文明が自然をこわし、人々の混乱を招く様な文明なら、そんなものは、この世界に必要ありません。文明の発達もこの世界には必要だと思つけれど、それより自然の方がはるかに大事です。私達は、どうせ木だとか心がないだとかで、植物を、私達と対等に考えていないのではないでしようか。植物は、私達と同じ、いえ、それより長い時を生きてきた、いわば先

助け合つて生きて行く上での大切な仲間。始めのころ、この事に気が付かなかつた自分がとてもはずかしいし、とてもはらだたしい。

私は、修学旅行に行つても大事なことに気が付いたと思つています。他の人が全員こんな気持ちではばからしいと言つても、私はこの気持ちを持ち続けていたい。このいっしょに生きていく仲間達とずっと対等でありたい。今までなんとなく考えていた平和。私は今、この大事な平和を絶対に失いたくない。自然と文明どちらをえらぶと聞かれたら、今の私なら自然と言えらうかもしれない。平和について考えるきっかけくれたのは、この柿の木だ。柿の木のさやきに耳をかたむけていきながら、柿の木の成長を手助けしていいことと思います。





平和への願い

刈田中学校 二年一組

長尾 真希

戦争中のビデオを見て、私はショックを受けた。なんの関係もない子供達が、食べ物もなく、けがをし苦しんでいたからだ。空襲で焼け野原になってしまった街。親もとを離れて疎開する子供達。道路によこたわる死体の数々。今の世界からでは、想像できない風景ばかりだった。しかし、五十七年前までは、この風景があたりまえだったのだ。

毎日のようにある空襲に、おびえる恐怖。親や兄弟をなくしてしまった悲しみ。自分がいつ死んでしまうのかという不安。私達に、そんな気持ちかわかるのだろうか。正直、私にはわからない。犠牲者達の気持ちかわかれば、今以上に戦争を反対する気持ちは高くなるだろう。しかし、知るのが怖いのだ。犠牲者達の声や叫びを聞けば、心に穴がポツカリとあいてしまう気がする。今私は、戦争についてもっと知り、平和を主張していくべきだと思っている。でもその反面、私一人で平和を主張しても意味がない。子供が言ったって誰も聞いてくれないと思っっている自分がある私は、こんな自分が嫌だ。

今まで、何度も平和学習をした。そのたびに「戦争の事

についてどう思う。」と聞かれた私は、適当に「してはいけないと思う。」と答えていた。

今の世界は、とても平和だから、二度と戦争なんておこるはずがないと思っ込んでいたからだ。しかし、私の考えは変わった。その原因は、二〇〇一年秋に、アメリカがテロリスト達から、こうげきを受けた時だ。アメリカの大統領は、すぐにしかえしを始めた。この時初めて、戦争になってしまおうのではないかという、不安を感じた。そして、今の世界は平和ではないと確信した。戦争は、いつおこるのかわからない。いつおこってもおかしくないと思っった。今でも、世界の各地で、小さいながらも、内戦が続いている。私達は今、とても幸せだと思っう。戦争のない場所で生活しているからだ。でも、世界には苦しい生活にたえながらも、生きている人々がいる事を忘れてはいけない。その人々を助けるためにも、戦後一度も戦争をしていない日本が代表となっって、平和を主張していくなければいけないと思っつ。

なぜ人間は、戦争をするのだろうか。たしかに、問題がおこった時に、きれいな事ばかりでは、解決できない事があるのは現実だ。だからといって、武力で争ってはいけないのだ。戦争をして、最大の犠

牲者になるのは、国民達なんだ。だから、私達国民は、自分やこれから生まれてくる子供達のために、戦争を反対していかななくてはならない。一人の力でどうにもならなくても、みんなの力が集まればすばらしい平和運動になると思っう。これから私は、たくさんの人々のなかの一人として、平和をうったえていこうと思っっている。そしていつか、戦争が一つもなく、地雷もない平和な世界になることを祈っっている。そんな世界になれるのは、何年後なのか分からない。私は、この世にいないかもしれない。しかし、それでもいい。命の続くかぎり、平和への願いを込め、戦争の怖さを私の知っっている事の中から、伝えていこうと思っった。

世界が平和になる事。人々が安心して生活できる環境になる事。それこそが、戦争の犠牲になっってしまった人々が、願っっている事だと思っつから。





広島から学んだこと

馬場小学校 六年一組

進 知仁

今日は八月六日、そう、あの歴史に残る人類最大の汚点 広島原爆の日だ。

ぼく達は今、平和祈念研修で広島に来ている。昨日は、ボランティアの方々、平和記念公園周辺を案内してもらい原爆のひさんさについておそわった。平和記念公園には、いろいろな記念ひがあり、その数の多さにおどろいた。その中には、ぼく達と同じくらいの子どももなくなっていて、なにかとても悲しくなってしまう。その見学の中で、実際に原爆にあわれたうねさんという方に会いお話を聞いた。あの日、うねさんには、「水をください」といつてついでくる人がいたそう。しかし、水には、毒がまじっていたのであげると死んでしまう。うねさんは、水をあげることができなかつた。そのことを五十七年目の今でもくやんでおられるそう。だからそのため、毎日、記念ひにお水を供えにきている。ひ爆者の方達は、自分は生き残ったからいい、という考え方でなくならぜわたしは生き残ったんだなどと、自分が生き残ったことをせめているそう。そんな人を思うひ爆者の方達に、ぼくは、心からはく手を送りた

い。こうして一日目はひ爆者の方達の本当の考えを知り、とても勉強になった。そして、あの八月六日がくる。

平和祈念式の会場には、朝早くからたくさんの方がおとずれ、その中には、外国の方もおられ、世界各国の方達が平和を願っている実感でき、とてもうれしく思う。今年も、去年に、アメリカで同時多発テロがあつたので、アメリカの方もたくさんいられたらう。世界で戦争がおきている今こそもう一度、平和のありがたさを確にんしなければならぬと思う。

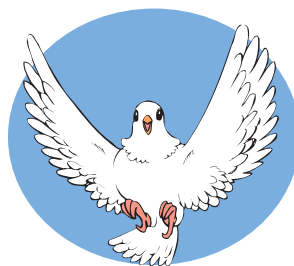
そう考えている間にも、あの八時十五分まで後一分と迫つた。

「もくもく」

ついに、その時がやってきた。このいつしゅんにいったいどれだけの人が水を求めたくなつていったらう。

黒こげになり、苦しんで、苦しんで、十分な治りようもうけられることもなく。まさにそこは地ごとく化した広島だったろうと思う。しかし、それを作つたのも同じ人間。人間が人間を殺す、そんなのは絶たいにゆるされることではないと思う。あれから、五十七年。ぼく達は本当に幸せだ。しかし、世界では、今だ核実験が行われ、戦争でぼく達と同じ子供達がきずついて

いる。ぼくは、平和へのちがいで二人の小学生が言った、「命のバトン」という言葉が深く胸に残つた。その通りぼく達は、うねさん達からひきうけた「命のバトン」をしっかりと次の世代にわたしていかななくてはならないと思う。



広島に行つて

新津中学校 二年六組

永田 望

生まれて初めて、広島に立ちました。なんときれいな街なのでしょう。きれいに整備された道路や、建物。そして、何より、そここが緑におおわれています。ほんの、ほんの57年前です。ここは、75年是不毛の地といわれた場所。人類史上初めて、原子爆弾の投下された場所なのです。

私達が最初に訪れたのは、



アーチ形の窓が特徴的な本川小学校です。L字型の建物の、縦と横の交わる中心部のみが、現在も残っています。当時はまだめずらしい、お洒落なアーチ形の窓は、関東大震災をうけたうえで作られたもので、被爆後もくずれずに残りました。それでも内部には、なまなましい原爆のあとが残っています。黒煙に染まった天井、爆風で折られた柱、炎に包まれ、炭と化した扉の枠。この中で、戦後間もなくより合わせの材料で授業が再開されま

した。雨が降れば机を移動し、かさをさしての授業。みんな熱心に取り組んだそうです。私達現代の子供は、整えられた環境で、充分な勉強道具をもって勉強することができま

す。それでも、「なぜ勉強しなくてはいけないの？」と問う時代です。なんと勿体ないことでしょうか。私も勉強が好きな方ではないのですが、改めて勉強できることの幸せを痛感しました。

小学校を出て、平和祈念公園の周りをぐるりと一周しました。多くの石碑、像を経て、「原爆ドーム」へたどり着きました。写真やビデオで、これまで何度となく見てきたこのドーム、実物を目の前にすると、圧倒されました。

西日に照らされたドームが、写真より、ビデオより大きくみえました。けれど、レンガや柱など建物の多くを欠いたドームは、なんとも寂しげでした。私達現代の人間に原爆の被害を伝えるために、幾度もの修復を重ねて57年たった今もそこにそびえたっています。

今年も朝から太陽の照りつける、晴天の八月六日を迎えました。あの日、原爆で焼きつくされたヒロシマを美しい街に変えた人達。原爆を作るよりも何よりも、「人間の強さ」

や「すごさ」を感じます。「本当にすごい」のは、現在の広島が活きていることです。

私達、今生きている全ての人は、平和を願うのではなく、作り、守らなければいけないのだと思います。

そのために、戦争を、ヒロシマを、ナガサキを忘れてはならないのです。全世界が核を捨てるように、地球が失われることがないように。私は自分が死んでしまう前に、そんな世の中にしてしまわなければなりません。

核は、絶対ダメです。最後に、広島に行けて本当に良かったです。



町内小学校平和授業の様子

被爆柿の木2世について

(写真左)

刈田小学校には、長崎の原爆によって被爆した柿の木2世が平成12年10月27日に植樹されています。刈田小では、8月6日を境に6年生から5年生に被爆柿の木の管理が引き継がれ、看板を作ったり、花を植えたり、校内放送により柿の木に関するクイズを行ったりして総合学習の中で平和について考え、平和の大切さ、命の尊さを柿の木とともに大きく育てています。



西部公民館
TEL0930・23・8100

※9月13日(金)から受付
※定員になり次第締切

カラーコーディネイト講座

お似合いの色を探して、頭の先から足元までおしゃれを楽しみましょう。

- ★日程(全5回)
 - ①10月1日(火)
 - ②10月15日(火)
 - ③10月29日(火)
 - ④11月5日(火)
 - ⑤11月19日(火)

小波瀬コミュニティセンター
TEL0930・23・1000

※9月17日(火)から受付
※定員になり次第締切

和菓子作り講座

秋にちなんだ和菓子と洋菓子を作ってみませんか。

- ★日程 9月27日(金)、10月25日(金)、11月22日(金)、29日(金)(全4回)
- ★時間 いずれも午前9時30分～12時30分
- ★講師 柳原ひろみさん
- ★定員 15人
- ★材料費 6000円(1回当り1500円)前納
- ★持参品 エプロン・筆記用具

《映画会》
「うなぎ」
世界が絶賛!カンヌ国際映画祭・日本アカデミー賞などで、主要部門を独占した名作

★日時 9月26日(木) 午後7時

★出演 役所広司、清水美砂 他
※入場無料

北公民館
TEL093・434・9000

《映画会》
「シティ・オブ・エンジェル」(洋画)

永遠のラブストーリー

★日時 9月20日(金) 午後7時

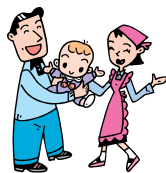
★主演 ニコラス・ケイジ、メグ・ライアン 他
★入場無料



総合保健福祉センター●講座案内

両親学級

妊婦さんとそのご家族のための教室です。パパもどうぞ。受講料は無料です。

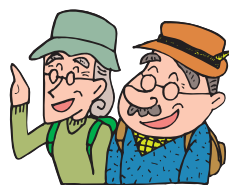


- ★日程
 - ①9月25日(水)
 - ②10月3日(木)
 - ③10月5日(土)
 - ④10月8日(火)
 - ⑤10月17日(木)
 - ⑥10月24日(木)
- ★場所 パンジープラザ

- ★受付時間 午前9時45分～10時
- ※③は午前9時15分～30分
- ⑤は午後1時15分～30分
- ★内容
 - ①助産師さんのお話「親であるということ」(親としての心の準備、子どもを取り巻く環境、母乳育児など)
 - ②妊娠中の栄養、簡単クッキング(エプロン持参)、試食交流会、母子保健制度
 - ③赤ちゃん沐浴、お父さん妊婦体験、産後の保健
 - ④乳幼児の基本的な生活習慣、みんなで交流会
 - ⑤お母さんが育てる子どもの歯
 - ⑥赤ちゃんのための離乳食講座
- ★持ってくるもの 母子健康手帳、筆記用具※③はバスタオル、ズボンも必要
- ★問い合わせ先 パンジープラザ
- TEL093・436・5115

健康講座

「40～50は鼻たれ小僧、70～80は青年期!」



- ★日時 9月28日(土) 午前9時30分～11時30分
- ★講師 臨床心理士 山田幸代さん
- ※ぜひご参加ください。
- ★申込・問い合わせ先 パンジープラザ TEL093・436・5115



バドミントン教室

初心者を対象にバドミントン教室を開催します。

- ★対象 町内在住、在職の人
- ★期日 10月15日(火)、17日(木)、22日(火)、24日(木)、29日(火)、31日(木)
- ★時間 午後7時～9時
- ★場所 苅田町総合体育館(バドミントンコート4面)
- ★申込方法 電話で、生涯学習課スポーツ振興係(総合体育館内)まで。TEL093・434・2493
- ★申込期日 10月15日(火)第1日目開催まで
- ★服装及び持参品 バドミントンラケット、シューズ(上履き)、スポーツウエア
- ★参加費 1000円(ボール代、保険料)

卓球教室

経験者、未経験者を問わずどなたでも参加して下さい。

- ★対象 町内在住、在職の人
- ★期日 10月16日(水)、23日(水)、30日(水)、11月6日(水)、13日(水)、20日(水)
- ★時間 午後7時～9時
- ★場所 苅田町総合体育館
- ★申込方法 電話で、生涯学習課スポーツ振興係(総合体育館内)まで。TEL093・434・2493
- ★申込期日 10月16日(水)第1日目開催まで
- ★服装及び持参品 ラケット、シューズ(上履き)、スポーツウエア
- ★参加費 1人 1000円(ボール代、保険料)



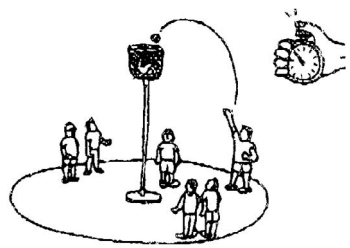
10月分ナイター抽選会

- ★日時 9月20日(金)午後6時
- ★場所 苅田町総合体育館会議室

第2回苅田町スポーツレクリエーション祭

10月13日(日)

※くわしくは、次号広報かんだ9月25日号でお知らせします。



▲アジャタ(玉入れ)

親子ふれあいウォーク 参加者募集



スポーツはどうも…という方も、広谷湿原までゆっくり歩いてみませんか？
郷土の自然と文化を守る会の皆さんが案内してくれます。
西部公民館→等覚寺青龍窟→広谷湿原→西部公民館
※事前に電話で申し込んで下さい。(当日受付もします。)

★申込先 生涯学習課スポーツ振興係(総合体育館内) TEL093・434・2493

第1回苅田町アジャタ(玉入れ)選手権 参加チーム募集

皆で楽しく玉入れをしよう！！
アジャタとは、玉入れ競技ですが、従来の玉入れとは少し異なり、100個の玉をいかに早く入れるかを競う誰にでもできるニュースポーツです。
各職場、仲よしグループなどでチームをつくり、参加してみませんか？

- ★日時 10月13日(日) 午前9時 開会式
- ★場所 苅田町総合体育館
- ★チーム(1チーム6人)
 - ①一般の部(男女問わず)
 - ②シルバーの部(60歳以上男女問わず)
 - ③小学生の部(小学生男女問わず)
 - ④チャイルドの部(小学校3年生以下男女問わず)
 - ⑤親子の部(大人2人、子ども4人)
- ★申込方法 苅田町体育指導委員事務局(総合体育館内)に参加申込書を提出。
- ★申込締切 9月30日(月) 午後5時まで

土地家屋調査士会 登記・境界問題無料相談会

- ★日時 10月5日(土)
午前10時～午後4時
- ★場所 行橋サン・パル丸和店内
(行橋市北泉3-3-3)
- ★相談内容 土地：境界問題及び登記全般、建物：新築・増築・滅失登記等
- ★問い合わせ先 福岡県土地家屋調査士会 TEL0930・24・5756

法の日週間 無料法律相談

- ★日時 10月9日(水)
午前9時30分～午後3時
- ★場所 北九州弁護士会館(小倉北区金田1-4-2)
- ★受付 電話予約制 福岡県弁護士会北九州部会(TEL093・561・0360)で9月24日(火)午前9時から受付。定員になり次第締切。

障害者雇用促進面談会

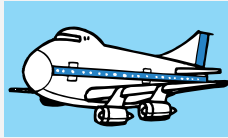
- 厳しい雇用情勢のなか、障害のある人々の就業機会を拡大するために行われます。
- ★日時 10月2日(水)
午後1時～4時
 - ★場所 北九州プリンスホテル
(八幡西区東曲里町3-1)
 - ★参加費 無料
 - ★問い合わせ先 行橋公共職業安定所 TEL0930・25・8609

「OA事務科」の生徒募集 (県立小倉高等技術専門学校)

- ★対象 来春高校を卒業見込みの人
- ★募集人数 20人
- ★訓練期間 来年4月から1年間。
※授業料は無料。
- ★試験日 11月12日(火)
- ★申込期間
10月1日～11月5日
- ★問い合わせ先
県立小倉高等技術専門学校(小倉南区)
TEL093・961・4002

北九州空港まつり

- ★日時 9月21日(土)
午前10時～午後3時
- ★場所 北九州空港
(JR下曾根駅下車 徒歩15分)
※当日、下曾根駅より無料シャトルバスが運行します。
- ★主催 北九州空港まつり実行委員会
- ★入場無料
※天候不良の場合は中止
- ★問い合わせ先
北九州エアーターミナル(株)
TEL093-475-4195
国土交通省大阪航空局北九州空港事務所 TEL093・473・0111



★内容

○メイン会場

吹奏楽演奏、バナナのたたき売り、お楽しみ抽選会(2回)、大川ひばりショー、バンド演奏、消防音楽隊演奏、青空市場、買物・軽食コーナー、空の日記念切手販売

○飛行場内

小型飛行機・化学消防車等展示、空港内見学バスツアー、消防航空隊救助訓練実演、管制塔見学(先着40名)
※管制塔見学の対象者は、小学校4年生から高校3年生までで、当日午前10時より受付(先着順)

訪問介護員養成研修 2級課程

- ★期間 10月2日(水)～
平成15年1月9日(木)
- ★場所 ウィズゆくはし
- ★対象者 55歳～64歳の人
- ★定員 25人(申込多数の場合は抽選)当選者のみ通知
- ★受講対象地区
行橋・苅田・豊津・犀川・築上西部
- ★受講料 無料
- ★申込締切 9月15日
- ★申込・問い合わせ先
苅田町シルバー人材センター
TEL093・435・3221

就業構造基本調査に ご協力ください。

総務省統計局(福岡県)では、10月1日現在で14回目の就業構造基本調査を実施します。
この調査から得られるデータは、国や都道府県が実施する雇用・失業対策などを企画・立案する上で重要な指標として利用されます。調査の対象となった世帯に統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

- ★問い合わせ先 企画課企画係
TEL093・434・1114

福祉サービスの苦情解決 をお手伝いします

- 福祉サービス利用者の利益の保護を目的として、「運営適正化委員会」が設置されています。
- ★相談日時 毎週火曜日～日曜日
(月曜日及び年末年始は休み)
午前9時～午後5時30分
TEL092・915・3511
FAX062・915・3512
(書面による苦情も受け付けます)
 - ★問い合わせ先 福岡県運営適正化委員会 TEL092・915・3511

民暴特別相談日

- 民事暴力担当の弁護士が直接、暴力団に関する困りごと・悩み等の相談に応じます。暴力団等から不当な要求や嫌がらせがありましたら迷わず、お気軽にご相談下さい。
- ★日時 毎月第1・3水曜日(祝日を除く)午後1時30分～午後4時
 - ★場所 福岡市博多区吉塚本町13-50 吉塚合同庁舎5階(財)暴力追放福岡県民会議
TEL092・651・8938
 - ★相談方法 電話または面接
※ 無料・秘密厳守

児童手当の支給

10月期（6月～9月）の児童手当を10月10日にそれぞれの預金口座に振り込みますので、お確かめください。

★問い合わせ先 健康福祉課社会福祉係 TEL093・434・1848

町主催『敬老会』



★日時 9月15日（日）
午前10時～

★場所 苅田町中央公民館大ホール
※町内在住の75歳以上の方をご招待しています。

★問い合わせ先 パンジープラザ
健康福祉サービス係
TEL093・436・5115

青年海外協力隊・シニア海外ボランティア等募集

青年海外協力隊、シニア海外ボランティア及び日系社会シニア・ボランティアの秋の募集を10月10日（木）～11月16日（土）まで実施します。

説明会の日程や募集要項についての問い合わせは、国際協力事業団九州国際センター〒805-8505北九州市八幡東区平野2-2-1
TEL093・671・8349
ホームページ
<http://www.jica.go.jp/>

福岡県障害者文化祭の発表者を募集

★参加資格 県内に居住する障害者を中心とするグループで15分程度のステージ発表の可能な方

★応募方法及び締切日 指定の応募用紙に記入して、9月30日（月）までに下記へ提出（選考あり）

★開催日及び会場 12月1日（日）、クローバープラザ（春日市）

★問い合わせ先 障害者文化祭実行委員会事務局まで（（財）福岡県身体障害者福祉協会内）
TEL・FAX 092・584・6067

歯科衛生士研修会

★対象者 県内在住の歯科衛生士

★受講料 無料

★日時及び場所 9月13日（金）
北九州歯科医師会館
（小倉北区場借1-7-1）

9月30日（月）久留米市

10月16日（水）福岡市

11月18日（月）飯塚市

でも開催します。

※いずれの受講地でも受講可能です。

★問い合わせ先 福岡県歯科衛生士会事務局TEL092・741・9036（月、水、金のみ）

精神保健福祉ボランティア講座

★日程 10月18日、24日、
11月1日、15日、22日、29日

★時間 午後2時～4時

★場所 京築保健福祉環境事務所

※10月18日は行橋総合庁舎、

11月22日は愛和社会復帰センター

★定員 20人

★申込締切 10月11日

★問い合わせ先 京築保健所保健課
TEL0930・23・2966

国の教育ローン

★対象 高校、大学、専門学校、予備校などに入学・在学される方の保護者

★内容 入学資金・在学資金の融資（融資限度額は200万円。返済期間は10年以内。）

★問い合わせ先
下記移転先まで



店舗移転のお知らせ

9月17日（火）から下記に移転します。

〒802-0004

北九州市小倉北区鍛冶町1-10-10

大同生命北九州ビル3階

国民生活金融公庫北九州支店

TEL093・541・7550

町民健康診断について お詫びとお知らせ

毎年9月・10月に実施しています町民健康診断において、これまでは対象者の方全員にハガキ（受診券）を送付していましたが、今年度から、下記の方にはハガキの送付ができなくなりましたのでお知らせします。

ハガキが届いていない方

・社会保険の被扶養者（サラリーマンの妻など）

※申し訳ございませんが、健康保険証をご持参のうえ、直接各医療機関で健診を受けていただきますようお願いいたします。受診券なしで健診を受けることができます。

★町民健康診断対象者（平成15年3月31日現在）

・18歳～39歳の女性 } 国民健康保険加入者
・40歳～59歳の男女 } または、社会保険配偶者及び被扶養者
（社会保険本人の方は受診できませんのでご注意ください。）

・60歳以上は全員対象です。

★実施機関 町内医療機関（日曜、祝日を除く午前中）

★問い合わせ先 パンジープラザ TEL093・436・5115

第2回危険物取扱者試験 ・試験準備講習会

- 第2回危険物取扱者試験
- ★日時 11月24日(日)
午前10時～
- ★会場 行橋会場 (県立行橋高校)
飯塚会場 (近畿大学)
北九州会場 (九州共立大学)
- ★試験の種類 甲種・乙種全類・丙種
- ★受験料 甲種5000円 乙種3400円 丙種2700円
- ★願書 苅田町消防本部に準備
- ★受付期間 10月8日(火)まで
- ★提出先 (財)消防試験研究センター

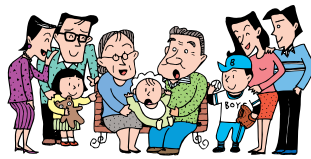
○上記に伴う試験準備講習会

- ★日時 10月22日(日)
午前9時～午後5時
- ★場所 中央公民館第5研修室
- ★受講料 1500円(安全協会会員)
2000円(一般)
- ★参考資料 ハンドブック1800円
乙種4類例題集1200円
- ★申込 10月18日(金)まで
- ★申込・問い合わせ先
苅田町消防本部予防課
TEL093・434・0119

住み良い地域づくり研修会

精神障害者当事者や家族が地域社会の中で、人として普通の暮らしができるためには精神障害者や関係者、一般住民の交流が大切です。そこで、地域で共にくらししていくための「住み良い地域づくり」をめざして、この研修会を開催します。

- ★日時 9月17日(火)
午前10時～午後3時
- ★場所 行橋市商工会議所(行橋市中央1丁目9-50)
- ★内容(午前)講演:「いのちに生かされ、いのちを生きる」講師:九州龍谷短期大学教授 高石伸人さん(午後)シンポジウム「精神障害者が地域で暮らすために～それぞれのかかわり～」、コーラスグループ(有松紀子とクレッシェンド)による歌
- ★問い合わせ先
福岡県精神保健福祉センター
TEL092・582・7500



西日本工業大学語学講座

- ★講座名 ①英検2級②英会話
- ★日時 ①10月3日～12月26日の毎週木曜日(全13回)午後6時30分～8時
②10月2日～12月25日の毎週水曜日午後6時30分～8時
- ★定員 ①、②ともに20人
(高校生以上)
- ★費用 ①、②ともに10000円
- ★申込締切日 9月21日(土)
- ★申込・問い合わせ先
西日本工業大学生涯学習センター
TEL0930・23・1491

農業所得申告説明会

- 農業所得標準で申告しようとしている方は平成14年分より申告方法が収入金実額方式に変わりますので説明会を行います。ご参加下さい。
- ★日時 9月27日(金)
午後2時～4時
- ★三原文化会館大ホール
- ★問い合わせ先 税務課町民税係
TEL093・434・1115

下水のリサイクル肥料 「博多のびのび」販売



- ★価格 1セット500円
(10kg入り2袋、配送料・消費税込み)
- ★配送時期 申込後、2週間程度
- ★申込・問い合わせ先
(財)福岡市下水道資源センター
フリーダイヤル
TEL 0120・803・804
TEL 092・807・0557
FAX 092・807・5044

「無事故・無違反チャレンジ100」募集のご案内 ～めざせ交通安全美夜古ファミリー～

家族(ファミリー)等を単位として運転免許の所持の有無にかかわらず、5人で1チーム(但し、運転免許を所持している方が必ず2名以上参加して下さい。)を編成し、家族(ファミリー)が一丸となって100日間の無事故・無違反を目指すものです。

なお、家族単位で1チームを編成できない場合は、親戚、知人、隣人等でチームを編成することができますが、家族によるチーム編成が基本ですから、チームには同居の家族2名以上が参加していることが必要です。

- ★実施期間 9月21日(土)～12月29日(日)の100日間
- ★参加資格

○行橋市、京都郡内に在住している小学生以上の5人で1チームを編成。ただし1チーム内に運転免

許保有者が必ず2名以上参加。

○過去の交通違反や交通事故歴は問いませんが、チームの重複参加はできません。

- ★申込 9月20日(金)まで
- ★申込方法 役場総務課交通安全対策係、中央公民館、北公民館、小波瀬コミュニティセンター、西部公民館、行橋交通安全協会、行橋警察署交通課に備えてある所定の申込用紙に記入。※参加料は無料。
- ★特典 チーム全員が100日間無事故・無違反を達成したチームには、抽選で41チームに対し副賞を贈呈。
 - ◎副賞・特別賞1組
(3万円の商品券)
 - ◎ファミリー賞40組
(5千円の商品券)
- ★問い合わせ先 総務課交通安全対策係 TEL093・434・1112

年金情報

住民課年金係

TEL 093・434・1833

半額免除が登場



平成14年4月1日から、免除制度に新しく「半額免除」が加わります。余裕ができれば追納して、将来の受けとる年金額を増やしましょう。



バスに代わって乗合タクシーが走ります。(谷く行橋間)

10月1日より、京築バスに代わって太陽交通(株)の乗合タクシーが、これまでのバス停を利用して運行します。京築バス路線の内、慢性的な赤字が続いていた6つの路線が9月30日までに運行を取りやめることになったためです。乗合タクシーの時刻表は、下表のとおりです。ご利用下さい。

- 初乗料金は200円。
- 谷から行橋駅西口までは350円。

TEL 093・434・1112
お問い合わせ先 役場総務課

(下り) 行橋駅 → 白川 ※○はジャンボタクシー ※大型はマイクロバス

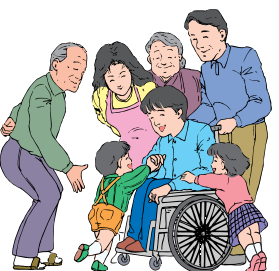
	○	大型	○	○	○	大型
駅西口	7:30	8:10	10:00	12:00	16:00	18:30
博多町入口	7:34	8:14	10:04	12:04	16:04	18:34
草野	7:36	8:16	10:06	12:06	16:06	18:36
吉田神社	7:37	8:17	10:07	12:07	16:07	18:37
片島	7:38	8:18	10:08	12:08	16:08	18:38
岡崎	7:39	8:19	10:09	12:09	16:09	18:39
葛川入口	7:40	8:20	10:10	12:10	16:10	18:40
郵便局	7:41	8:21	10:11	12:11	16:11	18:41
白川農協	7:42	8:22	10:12	12:12	16:12	18:42
落合橋	7:43	8:23	10:13	12:13	16:13	18:43
法正寺入口	7:44	8:24	10:14	12:14	16:14	18:44
谷	7:45	8:25	10:15	12:15	16:15	18:45

(上り) 白川 → 行橋駅 ※○はジャンボタクシー ※大型はマイクロバス

	○	大型	○	○	○	大型
谷	7:45	8:30	10:15	12:15	16:20	18:45
法正寺入口	7:46	8:31	10:16	12:16	16:21	18:46
落合橋	7:47	8:32	10:17	12:17	16:22	18:47
白川農協	7:48	8:33	10:18	12:18	16:23	18:48
郵便局	7:49	8:34	10:19	12:19	16:24	18:49
葛川入口	7:50	8:35	10:20	12:20	16:25	18:50
岡崎	7:51	8:36	10:21	12:21	16:26	18:51
片島	7:52	8:37	10:22	12:22	16:27	18:52
吉田神社	7:53	8:38	10:23	12:23	16:28	18:53
草野	7:54	8:39	10:24	12:24	16:29	18:54
博多町入口	7:56	8:41	10:26	12:26	16:31	18:56
駅西口	8:00	8:45	10:30	12:30	16:35	19:00

障害者福祉サービス「支援費制度」開始に向け、

説明会・調査を実施します。



●問い合わせ先
パンジープラザ内 健康福祉サービス係
TEL 093・436・5115
FAX 093・436・5110

支援費制度の利用のしかた

障害者に対する福祉サービスは、今までは市町村が決定する「措置制度」でしたが、平成15年4月1日からは利用者の自己決定を尊重した「支援費制度」となります。これにより、利用者自らがサービスを選択し、契約に基づきサービスを利用できます。

刈田町では、居宅サービス・施設サービス利用者を対象とした説明会を実施します。都合のよい日に参加してください。

説明会日程

- 10月19日(土) 午前10時～
 - 10月24日(木) 午後1時30分～
- ※会場はいずれもパンジープラザの大研修室で、1時間30分程度行います。
また、11月以降認定のため
の調査を行う予定です。

支援費制度の対象となるサービス

- 1 利用したい(利用している)サービスを選び、パンジープラザ担当窓口にご相談・申請する。
- 2 パンジープラザ担当窓口で受給者証を受け取り、サービスを利用する(利用している)事業者と契約を結ぶ。
- 3 サービスを受けた事業者に、利用者負担金を支払う。

申請と契約の時期

(平成15年4月からサービスを利用する場合)

- 1 平成14年11月(予定)から平成15年3月末まで(現在サービスを利用されている方は事業者を通じて個別に申請時期についてお知らせします。)
- 2 ただし、現在施設サービスを利用している方は平成16年3月末まで

☆居宅支援

(在宅で利用するサービス)

《身体障害者》

- ・身体障害者ホームヘルプ
- ・身体障害者デイサービス
- ・身体障害者短期入所

《知的障害者》

- ・知的障害者ホームヘルプ
- ・知的障害者デイサービス
- ・知的障害者短期入所
- ・知的障害者グループホーム

《障害児》

- ・障害児ホームヘルプ
- ・児童デイサービス(ペンギン教室)
- ・児童短期入所

☆施設支援

- (施設に入所又は通所して利用するサービス)
- 《身体障害者》
 - ・身体障害者更生施設
 - ・身体障害者療護施設
 - ・身体障害者授産施設

《知的障害者》

- ・知的障害者更生施設
- ・知的障害者授産施設
- ・知的障害者通勤寮
- ・心身障害者福祉協会が設置する福祉施設(国立こころ)

※支援費制度に移行するのは、右にあげたサービスのみで、それ以外のサービスは従来通りに行われます。

サービスの支給期間

- ☆居宅支援サービスは1年間
 - ☆施設支援サービスは3年間
- ※支給期間は、障害や介護の程度を見直す時期として設定されています。サービスが終了することを意味しているものではありません。

カレンダー (9月16日～30日)

- 17日(火) ☆三種混合
パンジープラザ (13:30～14:00)
★心配ごと相談
パンジープラザ (10:00～15:00)
- 18日(水) ☆1歳6か月児健診
パンジープラザ (13:30～14:00)
★年金相談
荻田商工会議所 (10:00～15:00)
- 19日(木) ☆三種混合
尾倉・福祉会館 (13:30～14:00)
- 20日(金) ☆三種混合
西部公民館 (13:30～14:00)
★京築地区福祉人材バンク職業紹介
パンジープラザ (10:00～12:00)
- 24日(火) ★心配ごと相談
パンジープラザ (10:00～15:00)
☆行政相談
三原文化会館 (13:30～16:00)
- 25日(水) ☆3歳児健診
パンジープラザ (13:30～14:00)
- 26日(木) ★介護ホッと相談
パンジープラザ (10:00～12:00)
- 27日(金) ★障害者生活支援荻田出張相談
パンジープラザ (9:30～11:30)

納期のお知らせ

国民健康保険税 3期 9月30日
固定資産税 3期 9月30日

9月 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

役場代表番号(案内)
TEL 093・434・1111
FAX 093・436・3014
ホームページ
<http://www.town.kanda.fukuoka.jp>

広報かんだ
発行/荻田町
編集/総務部総務課秘書室秘書広報係
〒800-0392
荻田町富久町1丁目19番地の1
TEL 093・434・1921

伝言コーナー

伝統の神輿をかいてみませんか？

厄年の男性大歓迎。あなたの厄を神輿に託してみませんか。

福岡県無形民俗文化財・荻田山笠で有名な宇原神社神幸祭の神輿です。

- 日時 汐かき：10月1日(火) 午後6時 宇原神社集合
(雨天の場合は3日)
神幸祭：10月6日(日) 午前8時 宇原神社集合
(雨天の場合は7日)

- 申込・問い合わせ先 宇原神社社務所
TEL093・436・0437

※汐かき、神幸祭とも3日前までにご連絡ください。

奉納連歌募集

題(下の句) ゆた あきまつり 豊けき秋の 祭たのしむ

宇原神社神幸祭の一環として行われる連歌奉納祭(9月27日)で奉納する歌を募集します。下の句「豊けき秋の祭たのしむ」に五・七・五の上の句をつけて一首にまとめてください。一人一首に限ります。

- あて先 宇原神社社務所(馬場410)
TEL093・436・0437
- 締切 9月24日(火)

パンジープラザ月例イベント「幸祭」

- 日時 9月14日(土) 午前11時～午後3時
- 場所 パンジープラザ 中庭
- 内容 フリーマーケット他
- 問い合わせ先 「幸祭」実行委員会(荻田町社会福祉協議会内) TEL093・434・3641

尺八と三味線教室

初めての人にわかりやすくお教えします。

- 日時 9月3日(火) から毎週火曜日(月4回)
午後7時～9時
- 場所 北公民館
- 講師 橋本邦洸さん(尺八全国大会優勝者)
- 問い合わせ先 井無田 TEL093・436・2026

川崎寛と日画展

川崎さんは、具象派の重鎮で新芸術協会(東京上野)の理事として活躍中です。

- 日程 9月19日(木)～23日(月)
- 場所 コスメイト行橋(2階企画展示室)
- 問い合わせ先 荒木 TEL0930・22・5434

ご存知ですか?「互交会」

毎月1回、パンジープラザにて例会を行っています。

- 日時 9月19日(木) 午前10時～
- 場所 パンジープラザ
- 問い合わせ先 互交会会長 森本 TEL093・434・4008又は、パンジープラザ TEL093・436・5115



掲載希望者は、満1歳の誕生日の前月末までに、役場総務課秘書室秘書広報係へ写真を持参または郵送してください。

平成13年9月生まれ



内田光咲ちゃん(8月16日生)
父 直也さん 母 恵美さん
(集)

みー、お誕生日おめでとう。もうすぐ妹が産まれるネ。だけど、おてんばでいつも笑顔のみー。これからもその笑顔を忘れずに明るく優しい子に育ててネ。いつまでもパパとママの宝物だよ。



田代祐己くん(23日生)
父 政輝さん 母 恵子さん
(富久町)

祐己、1歳のお誕生日おめでとう。毎日見せてくれる笑顔、パパもママも大好きだよ。元気で明るく優しい男の子になってね。



西村華恋ちゃん(28日生)
父 隆史さん 母 愛さん
(与原)

かれんちゃん、1歳のお誕生日おめでとう。これからも夏姫おねえちゃんと、仲良く元気いっぱいになってネ。パパ、ママより。



久島芽衣ちゃん(25日生)
父 精一さん 母 弘美さん
(松原町)

芽衣、お誕生日おめでとう。お転婆で大変だけど、元気いっぱい誰からも愛される子でいて下さいネ。



浅賀駿亮くん(2日生)
父 克彦さん 母 路子さん
(松原町)

駿くん、お誕生日おめでとう。駿くんの笑顔は、パパ、ママの元気の素です。これからも、いっぱい笑って、いっぱい食べて、元気に育てね。



大塚康平くん(18日生)
父 広之さん 母 富美子さん
(尾倉)

お風呂と散歩が大好きなこうくん。いつもかわいい笑顔で元気をくれてありがとう。優しくたくましい男の子に育ててね。



山本玲菜ちゃん(7日生)
父 誠記さん 母 浩子さん
(尾倉)

玲菜ちゃん、お誕生日おめでとう。元気いっぱい、笑顔いっぱいの1年でしたネ。これからも楽しく遊んで、明るく元気にスクスク育てね。



石垣洸士郎くん(8日生)
父 圭一さん 母 麻樹子さん
(富久町)

洸士郎、お誕生日おめでとう。歩けるようになったら、お姉ちゃんお兄ちゃんと公園でいっぱい遊ぼうね。



小倉麗凜ちゃん(11日生)
父 勇士さん 母 証子さん
(下新津)

麗凜、お誕生日おめでとう。元気一杯で心の優しい女性になってね。そして、今の平和な時代が続きますように。



久野曜くん(2日生)
父 貴さん 母 厚子さん
(与原)

曜、お誕生日おめでとう。お父さんとお母さんに沢山の幸せを運んでくれてありがとう。すくすくと元気に大きくなってね。



黒本絆菜ちゃん(23日生)
父 陽介さん 母 麻衣さん
(集)

パパ・ママ・絆菜
命!!



岡崎大賀くん(5日生)
父 利勝さん 母 めぐみさん
(尾倉)

大賀くん、誕生日おめでとう。大くんが産まれてくれて家族みんながとても元気に、そしてとても幸せになりました。これからも、家族仲良くしようね。



坂本大城くん(27日生)
父 高城さん 母 厚子さん
(南原)

大ちゃん、お誕生日おめでとう。あなたの笑顔は皆を幸せにしてくれます。これからもお姉ちゃんと仲良く、元気に遊んでね。



村上凜くん(14日生)
父 俊弘さん 母 美穂さん
(新津)

凜顔はお父さん似、眉間のしわはお母さん。でも凜くんは笑顔が一番よ。もっともっと楽しい事して、いっぱい笑顔うね。



蒨田山笠

神幸祭

10月6日(日)

役場前広場

10月1日(火) 汐汲神事・灯山

10月3日(木) 灯山

10月5日(土) 山笠汐汲神事



※この広報紙は再生紙を使用しています。